

多摩川のいきもの観察

身近に流れる多摩川。そこには、どのような生き物が生息しているのでしょうか。
市では7月に、専門機関が調べる「水生生物調査」、羽村の子どもたちが自分たちの目で多摩川の生き物を観察する「水辺観察会」を行っています。
今回はその様子をお伝えします。

問合せ 環境保全課☎ 226

7月25日 晴れ 水辺観察会

今回は14人が参加しました。参加者は、自分で網を使って、多摩川の水の中にある生き物を採取します。採取した生き物を集めて、森林インストラクターの颯田 耕介さんが解説しました。



▲川に入って生き物を探します！



▲きれいな川に多いオナガサナエ(トンボ)の幼虫を発見！

▼きれいな川の代表選手・ヘビトンボの幼虫も(噛まれないよう注意！)



◀親子で協力！



▲カジカもきれいな川に棲む生き物

身を乗り出して解説を聞いていました▶



▼採取した生き物を解説



◀こんな採れた！(カジカです)



▲「小さい頃から自然が大好き」という颯田さんは羽村生まれ



▲薬品で水質を検査

日頃から自然体験活動の指導などを行っている颯田さん。「川の状態を調べるには、薬品を使う方法、見た目・匂い・味やどんな生き物が棲んでいるか確認する方法などがあります。今回の観察会では、薬品と生き物の観察の、どちらも同じように『きれいな川』という結果でした。この川は環境が良い。これをきっかけに、多摩川の自然の豊かさを、皆さんに感じてもらえたら嬉しいです」

参加者の皆さんも、多摩川の魅力を再発見できたかな。

子どもだけの川遊びは危険です。必ず大人と一緒に行きましょう！

Photo News

市内の出来事などを写真で紹介します。
問合せ 秘書広報課広報・シティプロモーション係☎ 338

今年も西児童館でゾオ〜ツ、...



西の怪談〜ちょっと怖い体験してみよう (7月15日撮影)

西児童館では、今年も2階のプレイルームを使ってお化け屋敷を行いました。その名も「妖怪まつり」。スタッフが最恐の姿で2日間で85人の参加者をおどかしました。

図書館の司書になりきってみました



夏休み司書体験 (7月26日撮影)

プリモライブラリーはむらで行った「夏休み司書体験」には、市内の小学生8人が参加しました。カウンターでの本の貸出し・返却の仕事など、図書館の仕事についていろいろ学びました。

観客を圧倒する迫力！



東京都・羽村市連携企画 ワークショップコンサート バーバラの魔法のくすり (7月30日撮影)

ストーリー仕立てで音楽を鑑賞するこのイベントには、親子45組が参加しました。小さなお子さんが、演者と一緒に歌ったり体を動かしたり…。全身で音楽を楽しんでいました。

青梅・羽村ピースメッセンジャー出発式 (7月28日撮影)

羽村市と青梅市の中学生25人が広島市を訪問し、平和祈念式典などに出席するピースメッセンジャー派遣事業の出発式が青梅市で行われました。広島訪問は8月4日～6日。派遣報告会が8月19日(土)午後1時30分から、コミュニティセンターホールで行われます。

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。